

こんにちは！

きみつししゃきょう 君津市社協 です

しゃかいふくしほうじん
社会福祉法人

きみつししゃかいふくしきょうぎかい きみつししゃきょう
君津市社会福祉協議会(君津市社協)



マスコットキャラクター

ほのぴー

きみつしのきれいで美しい水をモチーフに、首の周りには君津市の木「キャラ」の葉っぱがついて、首の鈴としっぽは「キャラ」の美でできています。こしについてハートのポケットに、『思いやりの心』『ささえあいの気持ち』をたくさんつめこんで、君津市に幸せを届けます。



じゅう しょ きみつし くほ
住所：〒299-1152 君津市久保3-1-1

きみつし ほけんふくし センター かんない
君津市保健福祉センターふれあい館内

でんわばんごう
電話番号：0439-57-2250

かいしよじかん あさじ ぶん ゆうがたじ ぶん どにちしゆくじつやす
開所時間：朝8時30分～夕方5時15分(土日祝日休み)

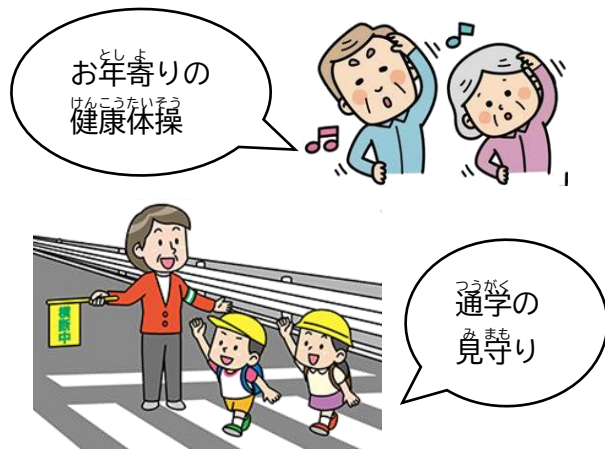
しゃかいふくしきょうぎかい しゃきょう にほん すべ けん しちょうそん かなら
社会福祉協議会(社協)は、日本の全ての県と市町村に必ず1つずつ設置
するように法律で決められています。地域の人達やグループと協力しながら、
「たすけあい」「ささえあい」による福祉の町づくりを目指して、いろいろな
活動を行っています。

『心』だんの『く』らしを『し』あわせに

私たちが住んでいる君津市にはたくさんの方が暮らしています。子どもやお年寄り、障がいのある人もいれば、元気な人も、ケガをしている人もいてみんなで一緒に生きています。君津市社協では、「助けを必要として困っている人」のためにサービスを行ったり、「困っている人を助きたい」と思っている人にボランティア活動を紹介したり、たくさんの方に「ふくし」を理解してもらえるように、イベントを開いたりして、だれもが安心して自分らしく暮らせる地域づくりを目指しています。

ちいき ちから 地域で力をあわせて

地域に住んでいる人同士が支えあって、安心して暮らしていけるように、いろいろな活動をしています。



ふくし まな 福祉を学ぶ

小学生や中学生に体験や話をとおして、福祉について学んでもらっています。障がいのある人の話を聞いて、自分に何ができるのか考えることができます。



ボランティアセンター

ボランティアをしたい人と、してほしい人をつなげています。地域には、自分の趣味や特技を生かして、介護施設で歌や楽器の演奏を披露したり、障がいのある人のお手伝いをしているボランティアさんがいます。



～誰でもできるボランティア「プルタブ」を集めよう～

缶ジュースの飲み口に付いている「プルタブ」を集めて売ったお金で車いすなどを買っています。車いすは急な病気やケガで歩けなくなってしまった人に、無料で貸出しています。何気なく捨ててしまうものも、みんなでたくさん集めれば、誰かの役に立ちます。「プルタブ」は、君津市社協で集めています。



「プルタブ」

介護が必要になったら

介護が必要なお年寄りが、安心して自分らしく暮らしていくための計画を立てています。



食事づくりや買物・掃除などの家事をホームヘルパーさんが自宅に行ってお手伝いしています。

すみなれた地域で暮らす

高齢や障がいにより、ひとりでの日常生活に不安のある人が、住み慣れた地域で安心して生活が送れるように、貯金などのお金の管理をお手伝いしています。



あか はねきょうどうぼきん 赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、みんなで少しずつお金を出し合って（寄付）、地域の福祉活動を応援する仕組みです。毎年10月から3月までの間に、会社・学校・お店や皆さんの家など、いろいろな場所で募金を集める活動をしています。集まった募金は、地域のお年寄りや障がいのある人、子どもたちなど、様々な人が安心して暮らせるように使われています。



ホームページ



インスタグラム

君津市社協の活動は、地域の皆さんからいただく会費や、寄付、募金などのお金に支えられています。

